

## パブリックコメントの結果について

1. 実施期間：令和5年11月15日（水）～令和5年12月14日（木）
2. 実施場所（閲覧場所）：佐世保市ホームページ、企画部政策経営課（佐世保市役所本庁4階）、行政資料閲覧コーナー（佐世保市役所本庁6階）
3. ご意見の件数：3件

No	該当内容	ご意見	回答
1	連携事業	<p>佐世保市の学校図書館について、常に心を配りつつ、特に学校司書問題に関してH29年9月議会には請願書を出して、全会一致で可決されました。</p> <p>その学校司書の研修についてお願いがあります。隣の佐々町は中学校1校、小学校2校兼務の3校兼務で1名の学校司書が配置されていますが、町内に1人しかいないため研修ができません。</p> <p>佐世保市の学校司書主催（私も関わっています）の私的な研修会には、進んで参加されています。公的な研修会は、その時々で伝手を頼って参加できることもありましたが、佐々町、佐世保市の両教育委員会の調整がなかなかうまくいかずにいます。</p> <p>中学校連盟音楽会や、中総体では、佐々町も佐世保市と一緒に活動しています。</p> <p>何とか学校司書研修も、佐々町の1名を佐世保市の研修会に公式に入れて戴けないでしょうか。佐世保市の学校司書研修会は、年に10回以上大変有意義な取組をしています。23名の学校司書はもちろん温かく佐々町の学校司書を迎えています。</p> <p>西九州させぼ広域都市のこの連携で、ぜひ孤立している佐々町の学校司書に研修の場を与えて戴きたいと切に願います。</p>	<p>本件につきまして、連携事業として実施する場合、関係市町との十分な協議及び合意形成を行った後、本都市圏の最終決定機関である首長からなる「協議会」の承認等が必要となります。</p> <p>そのため、現時点でビジョンを変更することは不可能でございますが、いただいたご意見を関係市町及び関係各課と共有し、連携事業として実施可能か今後検討させていただきます。</p>

No	該当箇所	ご意見	回答
2	連携事業	<p>米軍の知り合いがいる方から、陶器市に案内してくれるアメリカ人向けのツアーは無いのか？と尋ねられました。</p> <p>お知り合いに相談してみましたが、私個人の力量でどうにかなる話ではないな、と判断してこの話は保留になっています。</p> <p>波佐見焼や三川内焼、将来的には有田や伊万里など、肥前地区を巡る外国人向けバスツアーを市や県を主体として開催出来れば、地域の産業の活性化に繋がるのではないかと考えます。</p> <p>この事は他の産業、酒蔵ツアーや神社巡りツアー等、汎用も可能と考えます。</p> <p>是非ご検討頂いて、近いうちに実施して欲しいと思います。</p>	<p>ご意見いただきましたアメリカ人にも対応した、地域の伝統産業や日本文化をフックとしたバスツアー等の商品造成については、本章(26頁)にある「広域連携による周遊観光の推進」の目的とも合致したものと考えています。</p> <p>本事業は、各地域のもつ潜在的な観光資源を海外旅行者（インバウンド）向けに造成できるように、事業者と自治体・観光団体が一体となって開発を進めていくものです。</p> <p>ご意見にある伝統産業である窯業についても、インバウンドの興味関心を引く地域独特の観光素材となりうるものと考えており、産地である連携自治体ともしっかりとその掘り起しと、周辺の日本文化等との汎用についても検証を進めてまいります。</p> <p>また、平成28年に認定された日本遺産「日本磁器のふるさと肥前 百花繚乱の焼き物の散歩」の観光促進の取組と相まって、長崎県や佐賀県との連携による、より複層的な事業展開も視野に入れて本事業を進めることも可能と思われることから、連携の強みを生かした旅行会社への商品造成の営業も積極的に行ってまいりたいと考えております。</p>
3	連携事業	<p>学校で働く職員として「学校司書研修会」が佐世保市内で年間10回以上実施されています。専門的な職種であるため、佐々町の学校司書の参加を提案します。</p> <p>現在は、佐々町から個別の参加依頼があった時のみの参加（年1～2回）となっていますが、全ての「学校司書研修会」の内容を共有した方が、お互いの子どもたちの読書活動の活発化につながるのではないのでしょうか。</p> <p>また佐世保市では「学校司書専任指導員」が市内の学校図書館を訪問し、一人職である学校司書のサポートにあたっていますが、佐々町を通り越して佐世保市北部の学校を訪問している現状</p>	<p>・No.1と同様の回答になります。</p>

		<p>を考えると、訪問の対象に佐々町を加えることが合理的かつ有効ではないかと考えます。これは、P45の「図書館相互レベルアップ」の内容とも通じるものがあります。</p> <p>佐世保市と佐々町は、位置的にもお互いの公共図書館を利用する等、進学後交流がある子どもたちが多いと思うので、学校図書館サービスの情報共有は大切なことだと思います。</p>	
--	--	--	--